

# 平成14年度糖尿病実態調査の概要

## 1. 調査の目的

わが国の糖尿病に関する状況及びその背景を把握することにより、今後の予防対策に資することを目的とした。

## 2. 調査の対象および客体

調査の対象は、平成14年国民生活基礎調査において設定された単位区内の世帯の世帯員で、平成14年11月1日現在で満20歳以上の者全員とした。

調査の客体は平成14年国民生活基礎調査により設定する単位区から層化無作為抽出により300単位区（約5,000世帯、約15,000人）を抽出し、平成14年国民栄養調査に応じた20歳以上の人（10,067人）を調査客体とした。なお、糖尿病実態調査地区は、国民栄養調査地区と同地区とした。

## 3. 調査客体の分類方法

### (1) 人口規模別分類

全国を12大都市(+特別区)、人口15万以上の市、人口5～15万未満の市、人口5万未満の市、町村の別に分類した。

### (2) 地域ブロック別分類

全国を次の表のように12地域に分類した。

ブロック	都 道 府 県 名
北 海 道	北海道
東 北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関 東 I	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
関 東 II	茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県
北 陸	新潟県、富山県、石川県、福井県
東 海	岐阜県、愛知県、三重県、静岡県
近 畿 I	京都府、大阪府、兵庫県
近 畿 II	奈良県、和歌山県、滋賀県
中 国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四 国	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
北 九 州	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県
南 九 州	熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

#### 4. 調査客体の概要

##### (1) 調査世帯数

無作為抽出された300単位の世帯数は、5,998世帯であり、そのうち調査実施世帯数は、4,246世帯である。

##### (2) 年齢階級別状況

(人)

	総数	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
男女計	5,792 (6,059)	465 (657)	764 (870)	836 (1,146)	1,210 (1,247)	1,282 (1,193)	1,235 (946)
男性	2,369 (2,403)	183 (234)	292 (317)	327 (443)	475 (486)	579 (532)	513 (391)
女性	3,423 (3,656)	282 (423)	472 (553)	509 (703)	735 (761)	703 (661)	722 (555)

( ) 内は平成9年度糖尿病実態調査

##### (3) 人口規模別状況

(人)

男女計	12大都市+特別区	人口15万人以上の市	人口5～15万人未満の市	人口5万人未満の市	町・村
5,792	952	1,643	1,127	544	1,526

##### (4) 地域ブロック別状況

(人)

ブロック	男女計
北海道	223
東北	491
関東Ⅰ	946
関東Ⅱ	570
北陸	385
東海	865
近畿Ⅰ	611
近畿Ⅱ	169
中国	454
四国	197
北九州	466
南九州	415

## 5. 調査の解析対象

糖尿病実態調査の解析にあたっては、糖尿病実態調査質問票に回答した人(5,803名)のうち、有効回答がえられた人(5,792名)を対象とした。ただし、糖尿病の有病者の解析については、その中で血液検査においてヘモグロビンA1c(HbA1c)の測定値がある人(5,346名)を対象とした。また、身体状況調査等の結果とクロス集計を行う場合は、同時に実施された平成14年国民栄養調査において結果がえられた人を対象として解析を行った。

## 6. 調査項目

### (1) 国民栄養調査で行った調査内容

#### ア. 身体状況調査

身長、体重、血圧測定、1日の運動量(歩行数)、問診(喫煙、飲酒、運動)、血液検査(血糖値、総コレステロール、HDL-コレステロール、トリグリセライド、ヘモグロビンA1c)

#### イ. 栄養摂取状況調査

#### ウ. 食生活状況調査

### (2) 糖尿病の実態に関する調査内容

糖尿病実態調査質問票(糖尿病に関する情報や知識、糖尿病管理のための近隣地域の状況に関する認知度、糖尿病検査の受診状況、糖尿病既往歴とその治療状況、糖尿病合併症、その他の既往歴(心臓病、脳卒中)等)

## 7. 調査時期

平成14年11月1日から11月30日までの間に実施した。  
(国民栄養調査における身体状況調査と同時に実施)

## 8. 調査要領

### (1) 調査員の構成

調査員は、医師、栄養士、保健師、看護師、衛生(臨床)検査技師および助手をもって構成した。

### (2) 調査体制

調査系統は次のとおり行った。

厚生労働省一都道府県・政令市・特別区一保健所一糖尿病実態調査員

### (3) 調査票の様式

糖尿病実態調査質問票……………8頁参照  
身体状況調査票……………10頁参照  
栄養摂取状況調査票……………11頁参照  
食生活状況調査票……………14頁参照

#### (4) 調査方法

調査は、調査対象世帯の世帯員を対象とし、被調査者の集合に便利な場所を選び、その場所において実施した。

##### ア. 糖尿病実態調査

糖尿病に関する情報や知識、糖尿病管理のための近隣地域の状況に関する認知度、糖尿病検査の受診状況、糖尿病既往歴とその治療状況、糖尿病合併症、その他の既往歴（心臓病、脳卒中）等についての質問が記載された糖尿病実態調査質問票を、身体状況調査の会場で被調査者に配布し、本人に記入を依頼した。本人が記入後に調査員がその確認を行った。

##### イ. 身体状況調査

身体状況調査における検査の方法は次のとおりである。

###### (ア) 身長

KY式身長計またはマルチン氏人体測定器中の身長計等を使用し、靴及び靴下を履かずに、直立にて測定した。

###### (イ) 体重

機器の指定は特に行っていないが、事前に体重計の目盛りの調整を行った。軽い着衣のみで測定を行ったが、衣類を着たまま測定した場合は、あらかじめ衣類の重さを家庭において計測し、測定数値から差し引いた。

###### (ウ) 血圧

リバロッチ水銀血圧計およびJIS規格のマンシェットを用いて収縮期および拡張期血圧を測定した。5分以上の安静の後に、座位にて、右上腕部で2回測定した。何らかの理由により右上腕の測定が不可能な者については、左上腕で測定した。なお、2回測定の平均値を測定値として用いた。

###### (エ) 問診

###### (i) 喫煙習慣

- ①「以前から（ほとんど）吸わない」には、以前一時的に吸った経験（累計100本未満）があっても、現在吸っていない者も含めた。
- ②「以前は吸っていたが今は吸わない」とは、以前、一定期間（累計100本以上）吸っていた経験があり、現在吸わない者とした。
- ③「現在喫煙している」とは、現在、継続的に（毎日または時々）吸っている者とした。

(ii) 飲酒習慣

- ①「現在飲酒の習慣あり」とは、現在、継続的に飲酒頻度として週3回以上、かつ1回に飲む量が日本酒で1合相当（ビール中1本（約500ml）、ウイスキーダブル1杯（60ml）、ワイン2杯（240ml）、焼酎35度のものを80ml、焼酎25度のものを100ml）以上を飲酒する者とした。
- ②「以前は飲酒の習慣があったが現在はない」とは、以前、一定期間（1年以上）上記に該当したが、現在飲酒しない者とした。

(iii) 運動習慣

「運動習慣あり」とは、継続的に下記①～③の項目全部が該当する者とした。

- ①運動の実施頻度として、週2回以上
- ②運動の持続時間として、30分以上
- ③運動の継続期間として、1年以上

また、「上記以外の理由で運動ができない」には、健康上の理由ではなく、運動する時間がない、運動するのが嫌いだから運動しない者等が含まれている。

(オ) 血液検査

(i) 採血方法

原則として、食後3時間以上経過後に実施した。採血は駆血帯を使用し、座位にて肘静脈から行い、①血清分離剤入り真空採血管（血液化学検査用）、②抗凝固剤（EDTA-2K）入り真空採血管（末梢血液一般検査およびヘモグロビンA1c用）、③NaF入り真空採血管（血糖用）に採取した。

(ii) 採血後の処理と保存

採血後、上記②および③は直ちに10回ぐらい転倒混和して凝固の防止を図り、①および③は採血後30分～2時間後に、遠心分離を行った。遠心分離は室温にて1,500Gで10分間行った。遠心分離後に①から血清を、③から血漿を採取し、それらを冷蔵保存した。また、②については、室温で保存した。

(iii) 測定方法

各検査項目の測定方法は以下の方法（表1）で行った。測定は、株式会社エスアールエル（SRL）に委託した。

表1 血液検査方法

	測定方法	測定機器	試薬	標準物質
HbA1c	ラテックス凝集比濁法	BM-9030	ラピディアオート HbA1c	ラピディアオート HbA1c
血漿血糖	酵素法	H7170	シカリキッドGLU	グルコース標準液
血清コレステロール	酵素法	H7170	L-タイプワコー コレステロール	オーソアブノーマル
血清トリグリセリド	酵素法	H7170	L-タイプワコー TG・H	トリグリセライド 標準液
血清 HDLコレステロール	直接法	H7170	コレステスト NHDL	コレステストN キャリブレーター

(iv) 測定値の精度管理

すべての検査項目については、血液検査受託機関であるSRLにおいて内部精度管理が実施された。さらに、米国のCAP (College of American Pathologists)、米国CDC (Center for Disease Control and Prevention) が展開するCDC-NHLBI脂質標準化プログラムや日本の学術団体等が主催するコントロール・サーベイ等に参加して、外部精度管理も行った。

(カ) 1日の運動量

歩数計 (アルネス200S) を起床後から就寝まで装着し、1日の運動量として歩行数を測定した。

## 9. 調査の機関と組織

- (1)厚生労働省は、平成14年度糖尿病実態調査企画・解析委員会を設置し、本調査の調査設計およびその解析について専門的な立場から意見を聞いた。
- (2)厚生労働省が、企画立案を行い、都道府県、政令市および特別区衛生主管部(局)統括の下、調査は調査地区を管轄する保健所が行った。
- (3)保健所では、保健所長を班長とする糖尿病実態調査班を編成し、医師、栄養士、保健師、臨床検査技師及び事務担当者等の調査員が調査の実施にあたった。
- (4)独立行政法人国立健康・栄養研究所は、厚生労働省に提出された調査票について入力・集計・作表を行った。

## 10. 本報告書利用上の留意点

(1)血圧の区分について

血圧測定結果の区分は、2000年に日本高血圧学会が作成した「高血圧治療ガイドライン2000年版」に設定された血圧の分類 (表2) および1962年にWHO (世界保健機関) が設定した高血圧の分類 (表3) に基づいて解析を行った。

表2 血圧の分類 (2000年 日本高血圧学会)

判 定	収縮期血圧 (mmHg)		拡張期血圧 (mmHg)
至 適 血 圧	120未満	かつ	80未満
正 常 血 圧	130未満	かつ	85未満
正 常 高 値	130~139	または	85~89
軽 度 高 血 圧	140~159	または	90~99
中 等 度 高 血 圧	160~179	または	100~109
重 症 高 血 圧	180以上	または	110以上

表3 高血圧の分類 (1962年 WHO)

判 定	収縮期血圧 (mmHg)		拡張期血圧 (mmHg)
正 常 血 圧	140未満	かつ	90未満
境 界 域 血 圧	140～159	または	90～94
高 血 圧	160以上	または	95以上

(2)肥満の判定について

肥満の判定についてはBMI(Body Mass Index)を用い、日本肥満学会が2000年に設定した肥満の診断基準(表4)により判定した。BMI=体重 kg (身長 m)<sup>2</sup>

また、現在の肥満度については、男女ともBMI=22を標準(0%)とし、標準値からの増減によって区分した。

表4 肥満の診断基準 (2000年 日本肥満学会)

判 定	低 体 重	普 通	肥 満
BMI	18.5未満	18.5以上25.0未満	25.0以上

健康調査票 No. 23071  
 有効期間 平成15年2月26日まで

平成14年度

### 糖尿病実態調査質問票

(満20歳以上の方は全て記入してください。)

地区番号     -

市郡番号

世帯番号

世帯員番号

性別  1 男  2 女

年齢

\_\_\_\_\_ 糖尿病医 \_\_\_\_\_ 保健所

この調査は生活習慣病としての糖尿病の対策を行うための基礎資料を得るもので、国民栄養調査の結果と組み合わせることで解析します。ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、個人の秘密は厳守し、調査の目的以外に使うことはありません。

厚生労働省

質問1 糖尿病という病気について、その予防や治療に関する情報を何から得ていますか。  
 あてはまるものすべて○をつけてください。

- 1 テレビ・ラジオ      2 新聞      3 雑誌・本      4 インターネット  
 5 家族      6 友人・知人      7 健診・人間ドック  
 8 保健所・保健センター（健康教室、講習会、冊子など）      9 地域のボランティアグループなど  
 10 職場（健康教室、講習会、冊子など）      11 学校（授業、課外活動など）  
 12 病院・診療所（7を除く）      13 その他      14 特になし

質問2 糖尿病という病気に関する以下の記述は正しいと思いますか。  
 それぞれの項目にあてはまる番号1つに○をつけてください。

	1 正しい	2 間違っている	3 わからない
ア. 正しい食生活と運動習慣は、糖尿病の予防に効果がある。	1	2	3
イ. 血のつながった家族に糖尿病の人がいると、自分も糖尿病になりやすい。	1	2	3
ウ. 糖尿病になっても、自覚症状がないことが多い。	1	2	3
エ. 太っていると、糖尿病になりやすい。	1	2	3
オ. 糖尿病の人には、血圧の高い人が多い。	1	2	3
カ. 糖尿病の人には、血液中のコレステロールや中性脂肪が高い人が多い。	1	2	3
キ. 軽い糖尿病の人でも、狭心症 <small>（おこしいしん）</small> や心筋梗塞 <small>（しんじょうけいさく）</small> などの心臓病になりやすい。	1	2	3
ク. 糖尿病の人は、傷が治りにくい。	1	2	3



質問3 ご自分の住んでいる近隣地域に以下の場所があるかどうかを知っていますか、それぞれの項目にあてはまる番号1つに○をつけてください。

	1 知っている	2 知らない
(1) 食生活について相談できる適当な場所 (保健所・保健センター、病院・診療所など)	1	2
(2) 運動を行うための適当な場所 (体育館、スポーツクラブ、ウォーキング・ジョギングのためのコースなど)	1	2

質問4 これまでに健康診断などで糖尿病（尿糖、血糖）の検査を受けたことがありますか。

- 1 なし（質問5へ進む）  
2 あり

どのような機会に検査を受けましたか、あてはまるものにすべて○をつけてください。

- 1 住民健診（病院・診療所） 2 職場における健診  
3 学校における健診 4 人間ドック 5 その他

検査の結果はどうでしたか。

- 1 異常なし（質問5へ進む）  
2 「境界型である」、「糖尿病の気がある」、「糖尿病になりかけている」、「血糖値が高い」などといわれた  
3 「糖尿病である」といわれた

初めてそのようにいわれたのは何歳のときですか。  歳ころ

該当するものにすべて○をつけてください。

- 1 糖尿病教室を受けた  
2 糖尿病のパンフレットをもらった  
3 医療機関を受診するよういわれた  
4 何も受けていない

食事や運動などの生活習慣を改めましたか。

- 1 いいえ 2 多少は改めた 3 改めた

その後、医療機関を受診しましたか。

- 1 いいえ 2 はい

質問5 これまでに医師から糖尿病といわれたことがありますか。

（「境界型である」、「糖尿病の気がある」、「糖尿病になりかけている」、「血糖値が高い」などのようにいわれた方も含みます。）

- 1 なし（質問6に進む）  
2 あり

糖尿病の治療を受けたことはありますか。

- 1 現在受けている  
2 以前に受けたことがあるが、現在は受けていない  
3 ほとんど治療を受けたことがない

初めて糖尿病の治療を受けたのは何歳のときですか。  歳ころ

どのような治療を受けましたか、受けたことのある治療法にすべて○をつけてください。

- 1 食事指導 2 運動指導 3 飲みぐすり  
4 インスリン注射 5 その他

眼底検査（目の奥を調べる検査）を受けたことがありますか。

- 1 なし 2 あり

次の合併症にかかっていますか。

- (1) 神経障害（手足がしびれる、感覚がぶくなるなど） 1 いいえ 2 はい  
(2) 網膜症（眼底に出血がある、視力の低下など） 1 いいえ 2 はい  
(3) 腎症（尿にたんばくが出ているなど） 1 いいえ 2 はい  
(4) 足壊疽 1 いいえ 2 はい

質問6 医師から次の病気にかかっているといわれたり、治療を受けたりしたことがありますか。

- (1) 心臓病（狭心症、心筋梗塞など） 1 なし 2 あり  
(2) 脳卒中（脳出血、脳梗塞など） 1 なし 2 あり

ご協力ありがとうございました

総務省健康No 23072  
承認期限 平成15年2月28日まで

平成14年国民栄養調査

身体状況調査票

地区番号     -

市郡番号

世帯番号

世帯員番号

性別  1 男  2 女

年齢

都道府県  保健所

<p><b>[身体計測]</b></p> <p>1. 身長 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> cm</p> <p>2. 体重 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kg</p> <p>3. 血圧 (15歳以上)</p> <p>1回目 最高 <input type="text"/> <input type="text"/> mmHg 最低 <input type="text"/> <input type="text"/> mmHg</p> <p>2回目 最高 <input type="text"/> <input type="text"/> mmHg 最低 <input type="text"/> <input type="text"/> mmHg</p> <p>4. 血液検査実施の有無 (20歳以上) (検査項目は裏面に記載)</p> <p>① 有 <input type="checkbox"/></p> <p>② 無 <input type="checkbox"/></p>	<p><b>[問診](20歳以上)</b></p> <p>5. 血圧降下薬 (心臓病または血圧の薬)</p> <p>① 服用したことがない <input type="checkbox"/></p> <p>② 毎日服用している <input type="checkbox"/></p> <p>③ 時々服用している <input type="checkbox"/></p> <p>④ 服用を中止した <input type="checkbox"/></p> <p>⑤ 不明である <input type="checkbox"/></p> <p>6. 喫煙</p> <p>① 以前から(ほとんど)吸わない <input type="checkbox"/></p> <p>② 以前は吸っていたが今は吸わない <input type="checkbox"/></p> <p>③ 現在喫煙している <input type="checkbox"/></p> <p>→ ②、③に回答した者 平均 <input type="text"/> 本 喫煙歴 <input type="text"/> 年</p> <p>7. 飲酒</p> <p>① 以前から(ほとんど)飲んでいない <input type="checkbox"/></p> <p>② 以前は飲酒の習慣があったが現在は無い <input type="checkbox"/></p> <p>③ 現在飲酒の習慣有り <input type="checkbox"/></p> <p>→ ②、③に回答した者 平均 <input type="text"/> 合 飲酒歴 <input type="text"/> 年</p> <p>8. 運動</p> <p>① 健康上の理由で運動が出来ない <input type="checkbox"/></p> <p>② 上記以外の理由で運動が出来ない <input type="checkbox"/></p> <p>③ 運動の習慣有り <input type="checkbox"/></p>
--	--

\* 1日の運動量(歩行数) (15歳以上)  
(栄養摂取状況調査票の記入事項確認)

厚生労働省

血液検査項目

1	血色素量
2	ヘマトクリット値
3	赤血球数
4	血糖値
5	ヘモグロビンA1c
6	総コレステロール
7	HDL-コレステロール
8	トリグリセライド
9	総たんぱく質

身体状況調査項目

1日の運動量（歩行数）

世帯員番号	氏名	歩行数			

↑  
1ページの世帯員番号、氏名と一致させてください。

調査員記入欄	
世帯員番号、氏名	
歩行数記入欄の確認	

\*確認したら右欄にレ印をつける。

世帯員番号 33073  
承認期間 平成15年2月28日まで

平成14年国民栄養調査

栄養摂取状況調査票

地区番号      -

市郡番号

世帯番号

都道府県 \_\_\_\_\_ 保険所 \_\_\_\_\_

調査員氏名 \_\_\_\_\_

厚生労働省

I 世帯状況・II 食事状況

〔調査票取扱状況調査票の書き方〕に沿って、記入してください。

I 世帯状況					
1. 世帯員番号	2. 氏名	3. 生年月	4. 性別	5. 妊娠・授乳	6. 仕事の種別
01		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	
02		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	
03		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	
04		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	
05		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	
06		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	
07		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	
08		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	
09		1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月	1 男 2 女	1 妊娠満19週未満 2 妊娠満19週以上 3 現在授乳している	

7. 日常生活活動強度				II 食事状況		
抜いた時間	散歩時間	筋運動状況	調査員記入 ※判定	朝	昼	夕
1 2時間未満 2 2時間～4時間未満 3 4時間～7時間未満 4 7時間以上	1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 運動や筋労働のようなものはなにもしていない 2 激しい運動または筋労働を1時間以上した				
1 2時間未満 2 2時間～4時間未満 3 4時間～7時間未満 4 7時間以上	1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 運動や筋労働のようなものはなにもしていない 2 激しい運動または筋労働を1時間以上した				
1 2時間未満 2 2時間～4時間未満 3 4時間～7時間未満 4 7時間以上	1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 運動や筋労働のようなものはなにもしていない 2 激しい運動または筋労働を1時間以上した				
1 2時間未満 2 2時間～4時間未満 3 4時間～7時間未満 4 7時間以上	1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 運動や筋労働のようなものはなにもしていない 2 激しい運動または筋労働を1時間以上した				
1 2時間未満 2 2時間～4時間未満 3 4時間～7時間未満 4 7時間以上	1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 運動や筋労働のようなものはなにもしていない 2 激しい運動または筋労働を1時間以上した				
1 2時間未満 2 2時間～4時間未満 3 4時間～7時間未満 4 7時間以上	1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 運動や筋労働のようなものはなにもしていない 2 激しい運動または筋労働を1時間以上した				
1 2時間未満 2 2時間～4時間未満 3 4時間～7時間未満 4 7時間以上	1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 運動や筋労働のようなものはなにもしていない 2 激しい運動または筋労働を1時間以上した				
1 2時間未満 2 2時間～4時間未満 3 4時間～7時間未満 4 7時間以上	1 1時間未満 2 1時間～2時間未満 3 2時間以上	1 運動や筋労働のようなものはなにもしていない 2 激しい運動または筋労働を1時間以上した				

〔注〕※この欄には、記入しないで下さい（記入は、調査員が行います。）

月 日【朝食】

### 食物摂取状況調査 ①

家族が食べたもの、飲んだものは全て記録してください				その料理は、どのように家族で分けましたか？										
料理名	食品名	使用量 (紙皿または 目安量と その単位)	標準量	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	残 食 分
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	残	

調査員記入欄(ここには、記入しないで下さい)

料理・標準 番号	食品番号	調理 コード	摂取係 (左記の家庭記 録欄の使用量・ 標準量を記入。 外食の場合は、 「人前」)	家 分 比 率										
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	残	

総務省承認 No. 23074  
承認期限 平成15年2月28日まで

平成14年国民栄養調査

### 食生活状況調査票

(満15歳以上の方はすべて記入してください。)

地区番号      -

市郡番号

世帯番号

世帯員番号

性別  1 男  2 女

年齢

北海道 \_\_\_\_\_ 保健所 \_\_\_\_\_

厚生労働省

問1 次のことについて、「はい」、「いいえ」でお答えください。

- |                             |    |     |
|-----------------------------|----|-----|
| 1 食卓の場を楽しんでいる。              | はい | いいえ |
| 2 食事を共にする家族や友人がいる。          | はい | いいえ |
| 3 食事づくりに参加している。             | はい | いいえ |
| 4 食事は決まった時間にとっている。          | はい | いいえ |
| 5 1日3回食事をとっている。             | はい | いいえ |
| 6 朝食や夜食をとらないようにしている。        | はい | いいえ |
| 7 過度の飲酒は、ひかえている。            | はい | いいえ |
| 8 多様な食品をとっている。              | はい | いいえ |
| 9 食べ物に好き嫌いはない。              | はい | いいえ |
| 10 脂っこいものは、ひかえている。          | はい | いいえ |
| 11 塩分の多いものは、ひかえている。         | はい | いいえ |
| 12 食品や外食の栄養成分表示を参考にしている。    | はい | いいえ |
| 13 現在、体重を減らそうとしている。         | はい | いいえ |
| 14 ゆっくりよくかんで食べている。          | はい | いいえ |
| 15 スポーツなど適度な運動をしている。        | はい | いいえ |
| 16 栄養や食事の知識や情報を増やすようにしている。  | はい | いいえ |
| 17 健康づくりのために何か目標をもっている。     | はい | いいえ |
| 18 食生活を点検する習慣をもっている。        | はい | いいえ |
| 19 家族や友人と栄養や健康について考える機会がある。 | はい | いいえ |
| 20 睡眠・休養を十分とっている。           | はい | いいえ |

問2 あなたは、ふだん体重をはかりますか。「はい」、「いいえ」でお答えください。

(今回の調査は除きます。)

1 はい



体重をはかりはじめたきっかけは何ですか。

あてはまるものをすべて選んでその番号に○

印をつけてください。

- 1 自分の体重が気になったから
- 2 健康診断や病院などで指摘されたから
- 3 家族や友人がはかっているから
- 4 きれいで(かっこよく)ありたいから
- 5 健康でいたいから
- 6 なんとなく
- 7 その他(具体的に )

2 いいえ



ふだん定期的に体重をはからない理由は

何ですか。あてはまるものをすべて選んで

その番号に○印をつけてください。

- 1 自分の体重が気にならないから
- 2 体重計がない(機会がない)から
- 3 面倒だから・忙しいから
- 4 自分の体重を知りたくないから
- 5 健康だから
- 6 なんとなく
- 7 その他(具体的に )

問3 あなたは、太っていると思いますか。やせていると思いますか。

該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。

- |           |           |               |
|-----------|-----------|---------------|
| 1 太っている   | 2 少し太っている | 3 ちょうどよい(ふつう) |
| 4 少しやせている | 5 やせている   |               |

問4 問3のお答えについて、なぜそのように思いますか。

あてはまるものをすべて選んでその番号に○印をつけてください。

- |                                 |                     |
|---------------------------------|---------------------|
| 1 他の人と比べて                       | 2 家族や友人にいわれたから      |
| 3 過去の自分と比べて                     | 4 健康診断や病院などで指摘されたから |
| 5 身長や体重から計算する指標や、体脂肪計などから判定したから |                     |
| 6 なんとなく                         | 7 その他(具体的に )        |

問5 あなたは、ふだんの生活でストレスを感じることがありますか。

該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。

1 よく感じる      2 ときどき感じる      3 まったく感じない



【問5で、1または2に○印をつけた方におたずねします。】

ア) ストレスを感じているとき、あなたの食事量は変化しますか。

該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。

- |                      |         |         |         |
|----------------------|---------|---------|---------|
| 1 多くなる               | 2 かわらない | 3 少なくなる | 4 わからない |
| 5 多くなるときも、少なくなるときもある |         |         |         |

イ) ストレスを感じているとき、体重の変化はありますか。

該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。

- |           |         |           |         |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 1 増える(太る) | 2 かわらない | 3 減る(やせる) | 4 わからない |
|-----------|---------|-----------|---------|

ご協力ありがとうございました。